

## キャンパスクリーン（屋外清掃）を実施

本学では名大祭終了後の6月8日から12日まで、大学構内環境美化運動「キャンパスクリーンウィーク」を実施しました。

これは、環境保全に対する関心を高めるために平成元年から実施されており、全学の教職員及び学生の協力を得て、例年、環境月間である6月と、12月の年2回行っています。

6月10日午後、梅雨の中休みで薄日の差す蒸し暑い陽気の中、事務局では各部課長を始めとした約150名の職員が、一斉に東山キャンパス構内に分かれて、空き缶・紙くず等を拾うなどして、清掃を行いました。

また、名古屋市の構成員として市内の環境美化に貢献するため、大学構内だけでなく付設する市道についても併せて清掃を行い、参加者は回収したごみを用意されたごみ袋へ集めました。さらに今回は、新たに建設されたNIC（ナショナルイノベーションコンプレックス）棟の周りについても竣工式典を前に念入りに清掃する姿が見受けられました。

本学では、年2回のキャンパスクリーン（屋外清掃）を実施することにより、今後も「ゴミのないきれいなキャンパス」を目指していきます。

本部キャンパスクリーン開始前の参加者集合の様子



構内の清掃をする職員(NIC 棟前)

